

広報 あぐい

2006 SEPTEMBER 9月1日号 毎月1日・15日発行



8月16日、役場前の駐車場で「あぐいふれあい盆踊りの夕べ」が開かれ、多くの皆さんが盆踊りを楽しみました。

主な内容

町長選挙投票日決定.....	2 P	いきがい教室・講座受講生を募集.....	10 P
まちの話題.....	3 P	あぐいぐらり旅(村絵図を歩く).....	14 P
処分場がピンチ.....	6 P	お知らせ.....	17 P



阿久比町長 選挙投票日

11月26日に決まる

町選挙管理委員会では、任期満了（十二月十七日）に伴う阿久比町長選挙の投票日などを決定しましたのでお知らせします。

立候補予定者説明会

□日 時 10月26日（木）
午後1時30分～
□場 所 役場大会議室

立候補届出

□日 時 11月21日（火）
午前8時30分～
午後5時
□場 所 役場
第3委員会室

投票日

□日 時 十一月二十六日（日）
午前七時～午後八時

□場 所 各投票所（下表）

選挙会（開票）

□日 時 十一月二十六日（日）
午後九時十五分～

□場 所 中央公民館南館

みんなで徹底しよう
「三ない運動」

政治家は有権者に寄附さ

贈らない！

有権者は政治家に寄附さ

求めない！

政治家から有権者への寄附は

受け取らない！

投票所

投票区	投票所	住んでいる地区
東 部	東 部 小 学 校	横松・萩・宮津
宮津団地	宮 津 保 育 園	宮津団地・宮津山田
英 比	ふれあいの森	板山・福住・福住園高台・坂部・阿久比団地
高 根 台	高根台集会所	高根台
白 沢	白 沢 区 民 館	白沢・白沢台・メイツ巽ヶ丘
草 木	草 木 小 学 校	草木
阿 久 比	中央公民館南館	卯之山・阿久比・棕岡・矢口
南 部	南 部 小 学 校	高岡・植・大古根

英比小学校屋内運動場工事に伴い、投票所が従来場所と変更になります。

投票できる人

昭和六十一年十一月二十七日以前に生まれた方で、平成十八年八月二十日以前から阿久比町の住民基本台帳に登録され、投票日当日まで引き続き住所を有している方。

期日前・不在者投票

十一月二十六日の投票日当日、仕事や旅行などで投票所に行くことができないと見込まれる方は、期日前投票制度を利用してください。

□期 間 十一月二十二日（水）～二十五日（土）

□時 間 午前八時半～午後八時

□場 所 阿久比町役場
指定病院や他の市区町村選挙管理委員会でも不在者投票ができます。

重度の身体障害者などの方で、一定の条件に該当する方は、郵便による投票制度もあります。

私たちの住んでいる町の町長を選ぶ大切な選挙です。選挙結果が私たちの生活に反映する極めて重要な意味を持ちます。あなたの貴重な一票に期待を込めて、投票に出掛けましょう。

□問い合わせ先

阿久比町選挙管理委員会
☎（48）1111（内207・237）

～まちの話題～

夏休みにボランティアを体験

夏休みを利用して、小学生、中学生、高校生が多くのボランティア事業に参加しました。

教育委員会の支援センターでは、小学生や中学生にできる「夏休み宿題大作戦」「盆踊りのおどり子さんアンドお手伝い」「図書館のお仕事」「せせらぎ清掃」の4つのボランティア事業を企画しました。

8月10日の「せせらぎ清掃」では、20人の小学生が、ふれあいの森の園内を流れる川の掃除を行いました。5人1組に並んでブラシを使い、人工の川に付いた汚れを落としました。額に汗しながら子どもたちは一生懸命がんばっていました。



図書館の仕事を体験する小、中学生



ふれあいの森の川を清掃する小学生



あぐいふれあい盆踊りのお手伝いをする小、中学生



デイサービスで高齢者とふれあう高校生

社会福祉協議会ではサマーボランティアスクールを企画し、中学生と高校生が施設などで福祉ボランティアを体験しました。

8月1日、オアシスセンターで行われた「阿久比デイサービスふれあい体験」には、阿久比高校の生徒3人が参加しました。

デイサービスに通う高齢者といっしょに健康体操をしたり、食事の手伝いを行うなど交流を図りながら、楽しく一日を過ごしました。

そのほかにも、阿久比高校の生徒たちは、もちの木園生に水泳を教えたり、名鉄阿久比駅前の清掃を行ったりと、積極的にボランティア活動に取り組みました。

～まちの話題～

町民が盆踊りふれあう

8月16日、役場前駐車場であぐいふれあい盆踊りの夕べが開かれました。

浴衣を着た老若男女が阿久比音頭の曲などと太鼓の音に合わせて、やぐらの周りを輪になって踊りました。

約2,000人の参加者は、心地よい汗をかきながら“ふるさと阿久比”で日本の夏を堪能しました。



● みんなで食べた給食おいしかったよ



給食を楽しそうに食べる親子

8月22日、町給食センターが保育園に入園前の子どもたちに、仲間と食事をする楽しさを感じてもらおうと、給食試食会を行いました。

この日は、子育て支援事業として「なかよし広場」が草木保育園で行われ、参加者のうち16組の親子が、鮭ずし、トウガンのくず煮などの給食を試食しました。

「家ではあまりごはんを食べてくれないので、保育園で給食を食べてくれるか心配です」と話す母親の横で、「鮭ずしおいしかったよ」と子どもは給食の味に満足した表情でした。

● 親子でビーチボールバレーを楽しむ



熱戦を繰り広げる親子チーム

8月19日、親子ビーチボールバレー決勝大会が東部小学校体育館で行われました。

4小学校区で予選を行い、勝ち進んできた16チームが今回の決勝大会に出場しました。

コートでは暑い中、親子で励まし合う姿が見られ、熱戦を繰り広げていました。

大会結果は次のとおりです。

優勝 白沢西Bチーム 準優勝 植西Aチーム

3位 白沢東チーム・高根台Aチーム

● 献血への協力で感謝状



感謝状を手にする中野工業会長

第42回献血運動推進全国大会で中野工業(株) (草木) に厚生労働大臣から感謝状が贈呈されました。

血液センターが実施する献血事業に従業員の皆さんが昭和59年から定期的に年2回、協力している功績が認められました。

中野工業では「従業員の家族に血が必要になったのがきっかけで献血に協力を始めた。感謝状をいただけるなんて思ってもみなかった。これを励みに、今後も出来る限り献血に協力していきたい」と話していました。

● 学校の先生が保育園で研修



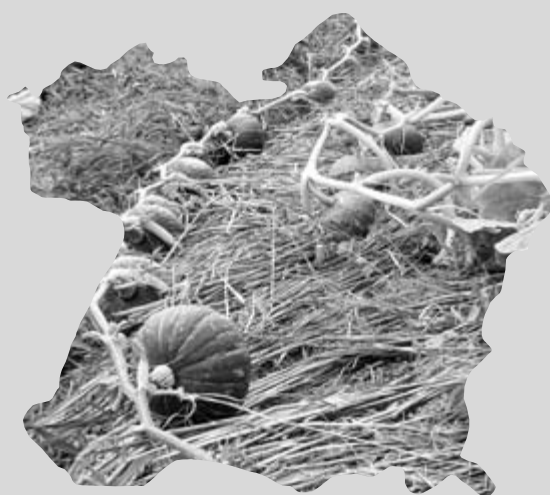
南部保育園の園庭で楽しく遊ぶ園児と中学校の先生

幼・保・小・中一貫教育プロジェクトの研究の一環として、小・中学校と幼稚園の先生が町内の保育園8カ所で研修を行いました。

研修は、小学校へ入学する前の子どもの現状を知ることが目的に、町内に勤務する先生約110人が参加して保育への理解を深めました。

「子どもは保育園児も小学生も純粋で同じ。その場に応じて声を掛けてあげることが必要ではないでしょうか」と研修を終えた先生が話していました。

オアシススケッチ



カボチャの数珠つなぎ

あなたは写っていませんか。
もし写っていれば、写真をおわけしますのでご連絡ください。

企画財政課 (内 303)

● 万博でも使用されたアンチヒートブロックを整備



駅前に整備されたアンチヒートブロックの上を歩く高校生

人にやさしい街づくりの推進の一環で、名鉄阿久比駅前の歩道にアンチヒートブロックを整備しました。

このブロックは昨年開催された愛知万博の会場でも使用されました。タイヤのゴムをリサイクルして作られ、透水性と弾力性があるために、水たまりや滑りが少なく、安全で快適な歩行感があります。

「歩いた感じが軟らかいので、足やひざに負担が掛からないような気がします。お年寄りにはとてもいい歩道だと思います」と駅を利用する高校生が話してくれました。

処分場がピンチ ごみを減らしましょう



写真は衣浦ポートアイランド廃棄物最終処分場

皆さんの家庭から出たごみは、東部知多クリーンセンター（阿久比町、大府市、豊明市、東浦町で構成）に運ばれ処理されています。

一年間（平成十七年度）に阿久比町から東部知多クリーンセンターに搬入されたごみの量は、可燃ごみが七千十トン、不燃ごみが四百八十三トン、合計七千四百九十三トンでした。

可燃ごみは、ごみ処理施設で焼却処理されます。ごみは、燃やしても無くなるわけではありません。焼却

処理された後には、「焼却灰」が残ります。

不燃ごみと粗大ごみは、破砕処理施設で破砕処理された後、可燃物、破砕不燃物、金属類に分けられます。

この結果、焼却灰の量は九百三十七トン、破砕不燃物の量は百九十トンとなり合計千四百六十六トンが、最終処分場で埋め立て処分されます。（搬入されたごみの約十四パーセント）

阿久比町には、最終処分場がありませんので、焼却灰と破砕不燃物の合計千四百六十六トンを知多市¹と碧南市²の最終処分場へ搬入し、埋め立て処分しています。

二つの処分場もあと数年後には処分容量を超えてしまいます。新たな処分場の確保が難しい状況です。

最終処分場の延命を図るためにも、ごみの発生をできるだけ抑え、ごみとして排出されたもので再利用できるものはリサイクルするなど、ごみの減量と資源化に協力ください。

- 1 財団法人愛知臨海環境整備センター（略称：ASEC）。名古屋港南五区（知多市新舞子地先）
- 2 衣浦ポートアイランド廃棄物最終処分場（碧南市港南町2、8、2の地先）

「ごみ減量のキーワード「3R」

「3R」とは、循環型社会形成のための、「ごみ」の発生抑制（Reduceリデュース）、再利用（Reuseリユース）、再利用（Recycleリサイクル）の取り組みのことです。

Reduce できるだけ、ごみは作らない。無駄なものは買わない、もらわない。

例えは 買い物ときは、買い物袋（マイバック）を持参し、レジ袋を断る。

Reuse まだ使えるものは「ごみ」にしないで、別の使い方を考える。

例えは 不用になった服は、リフォームしたり、フリーマーケットに出す。Recycle ごみとして捨てるときは、大切な資源として生かせるよう、正

しく分けて捨てる。

例えは PETボトルや空き缶、ビン類などは決められたルールに従い、きちんと分別して出す。

「資源」となるものが「ごみ」になっていませんか

資源となる紙類やプラスチック製容器包装（廃プラ）を燃えるごみとして出していないですか。

菓子箱・トイレトペーパーの芯・ティッシュペーパーの箱などは、資源ごみのボール紙として収集します。燃えるごみに出さず、資源ごみとして出してください。

廃プラについても分け方・出し方を確認して、分別収集やごみの減量に協力してください。

プラスチック製容器包装（廃プラ）

無色（半透明）の指定袋に入れて出してください。（指定袋は町内のスーパー・コンビニなどで特大70号・大45号の2種類を販売しています）

週1回の収集です。必ず決められた日に出してください。収集日当日朝から午前8時までに決められたごみステーション（燃えるごみと同じ）へ出してください。

主な品目	出し方
ボトル類：洗剤、シャンプー・リンス・化粧品などの容器、たれ・つゆ・ドレッシング・乳酸飲料などの容器、ビタミン剤・うがい薬・目薬などの容器 バック・カップ類：カップラーメン・プリン・インスタント食品・コンビニの弁当箱など、卵パック・一口ゼリーなどの容器 トレイ類：総菜・肉・魚などのトレイ ポリ袋・ラップ類：野菜・そば・パン・インスタント・冷凍食品などの袋、タバコ・菓子などの薄いフィルム、商品が入っていた袋（レジ袋）など 緩衝材類：家電製品などを保護した発砲スチロールなど 網・ネット類：たまねぎ・みかんなどの網ネット、りんご・ももなどの発砲スチロールネット フタ類：ペットボトル・空きびんなどのプラスチック製のフタ	食べ物の付着や汚れを落とし水を切ってから出してください。（洗いの残り水ですすいでいただく程度で結構です。） マヨネーズ・からしなどのチューブ類・ラップ類などの汚れの落ちないものは燃えるごみに出してください。 プラスチック製容器包装の表示を参考にしてください。（ついていない商品もあります）  ポリバケツやプラスチックのおもちゃなど商品そのものは対象になりませんので、燃えるごみに出してください。 ボトルやカップに張ってある紙のシールははがさなくて結構です。 シャンプーやリンスのポンプ式のフタは燃えるごみへ出してください。（中に金属が入っているものがあります）



家庭から出たごみが搬入される東部知多クリーンセンター

家庭から出るごみの
約三分の一が生ごみです
生ごみは水分を多く含み、ごみの
重量を増やすだけでなく、東部知多
クリーンセンターの燃焼効率も下げ
ます。生ごみを捨てるときは水分を
よく切って出してください。
生ごみの多くは、料理の食べ残し
です。食べられる分だけ作るように
することが、生ごみ減量の基本です。
野菜の皮や茎、葉など、捨ててし
まっていた部分や、残ったおかずを
利用したメニューを工夫して、生ご
みの減量に心掛けてください。



処理機

容器

町では、生ごみの減量化と有効利
用を図るため、生ごみの堆肥化装置
(生ごみ処理機)の購入費に対し、
補助金を交付しています。
□問い合わせ先
環境衛生課
(48)1111(内317)



東部知多クリーンセンターへ運ぶごみを収集する清掃車

犬のフンは責任を持って 後始末してください

犬の散歩時に、フンの後始末をしない心ない飼い主により道路や公園、私有地にそのままフンが放置されているという苦情が多数寄せられています。

犬の飼い主の方は、次のことに注意してください。

- 散歩には、必ずフンの後始末ができる用意をして出掛け、飼い主が責任をもって持ち帰ってください。
- 放し飼いは人に危害を与えたり、私有地を荒らしたりする危険性がありますので、絶対にしないでください。
- 人に危害を加えないよう、安全な場所で飼ってください。
- 1日1回は必ず適度な運動をさせ、無駄ばえをさせないようにしてください。
- 鑑札・注射済票(金属プレート)は、首輪に付けてください。
- 飼い主の承諾なく餌を与えないでください。

次の場合は、鑑札・注射済票を添えて届け出をしてください。

犬が死亡したときは、環境衛生課へ

犬の所在地、飼い主の住所、飼い主が変わったときは、犬の所在地の市区町村担当課へ

□問い合わせ先 環境衛生課 ☎(48)1111(内317)

安全で住みよい
まちづくり
ニュース

防災交通課
(内208)

防災への意識改革 ④5

少年消防クラブ(BFC)
愛知県消防学校一日入校



放水体験をするクラブ員ら

少年消防クラブ(BFC)は、少年期から火災予防に関する知識を身に付けさせ、具体的には火遊びなどの危険な行為を防止して、各家庭や学校で火災の防止を図り、火災予防思想の基礎を築くことを目的として発足しました。



今回一日入校をしたBFCのメンバー

全国レベルの組織団体で、阿久比町でも四つの小学校にあります。八月二日、愛知県消防学校(尾張旭市)で「一日入校」が行われ、阿久比町からも十六人のクラブ員が参加しました。

クラブ員は、県下(名古屋市を除く)の消防署新人署員の指導の下、ロープ体験・地震体験・煙道体験・救急体験・放水体験・規律体験・ロープ結索・消防車試乗などに挑戦しました。

した。

一日入校をした児童たちは、貴重な体験をして、「放水体験は、自分のねらった所に水がなかなか当たらないで大変でした」。「友達がけがをしたら、今日勉強したことを生かして、応急手当をしてあげようと思います」などと感想を話していました。

少年消防クラブ愛知県消防学校一日入校は、児童たちに消防についての関心を深めさせ、防火意識の高揚とクラブ員の相互の親睦を図ることを目的に、毎年実施されています。

親子で応急手当などを勉強



ストッキングを使った応急手当を行う親子

八月五日、中央公民館で夏休み親子救急救教室が開かれました。

自分や大切な家族の命は自分たちで守ってもらおうと、町と半田消防署阿久比支署が企画しました。

教室では阿久比支署の職員が講師となり、親子で応急手当の方法やAED(自動体外式除細動器)の使い方などを学びました。

参加者はストッキングを包帯代わりに頭などに巻いたりして、実際に応急手当を体験しました。「覚えてしまえば簡単。近所の知り合いの人にも教えてあげようと思います」と感想を話していました。

ちびっこ警察官らが防犯キャンペーン



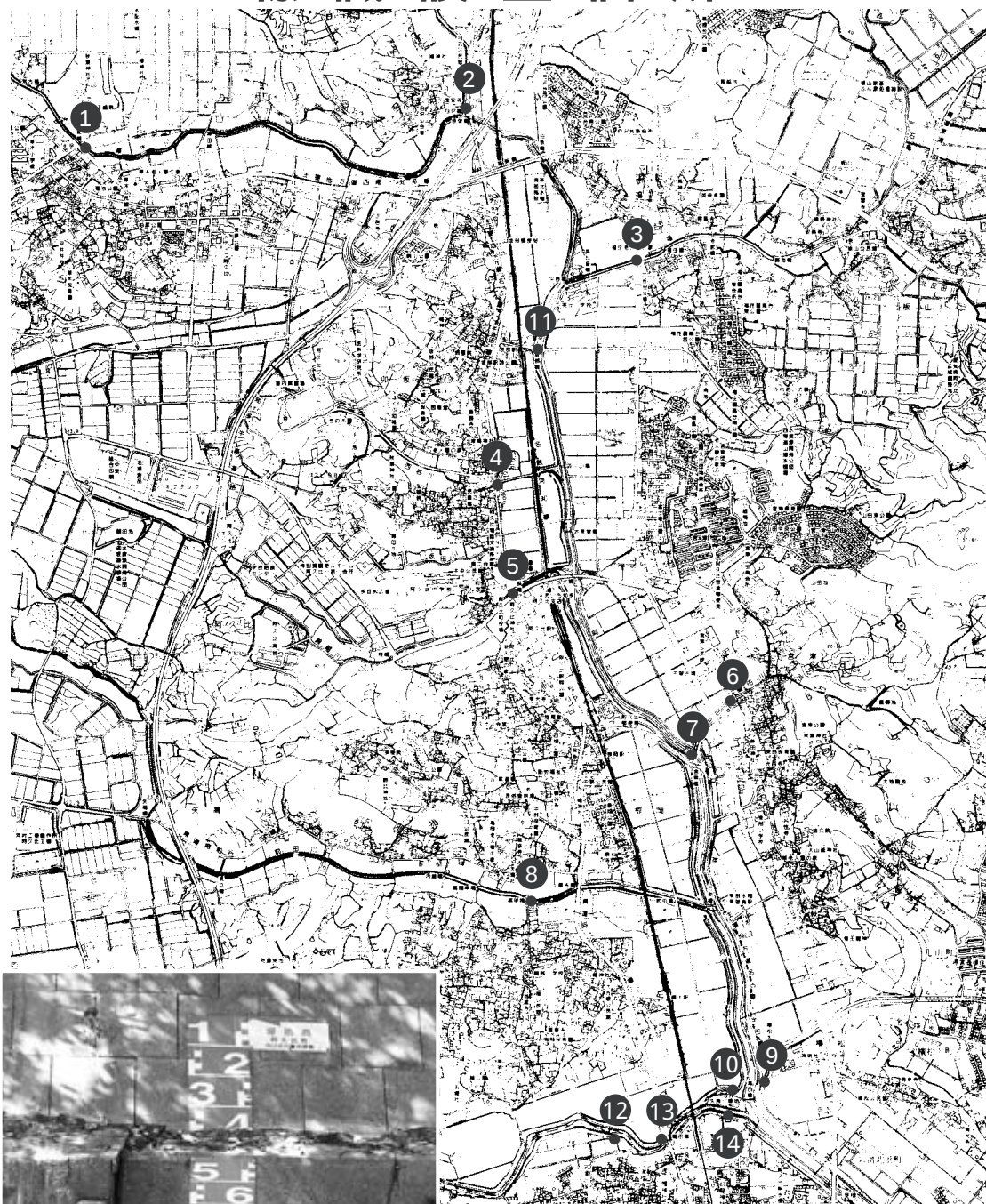
啓発グッズを手渡すちびっこ警察官

八月五日、夏の安全なまちづくり県民運動の一環で、アピタ阿久比店で防犯キャンペーンを行いました。

阿久比町安全で住みよいまちづくり推進協議会会員や半田警察署ら約八十人が、訪れた人に啓発グッズなどを配り、防犯を呼び掛けました。

この日は草木保育園児二十五人が警察官の制服姿でキャンペーンに参加し、「ちびっこ警察官」として活躍しました。

標 識 設 置 個 所



台風シーズンを迎えました。
町では河川の増水を早期に察知するために、左記の場所に河川水位警戒標識を設置しています。
日ごろから、設置個所や平常時の水位などを把握して、もしもの時に備えてください。

河川水位警戒標識を設置しています

設置個所

- ① 草木川 昭和橋下流右岸
 - ② 阿久比川 白沢橋上流右岸
 - ③ 福山川 福住新橋下流左岸
 - ④ 西谷川 神田橋下流右岸
 - ⑤ 殿越川 卯之宮橋上流左岸
 - ⑥ 蟹田川 野添橋下流左岸
 - ⑦ 阿久比川 宮津橋上流右岸
 - ⑧ 前田川 梶明橋下流右岸
 - ⑨ 英比川 櫛橋下流左岸
 - ⑩ 十ヶ川 矢勝川除塵機上流右岸
 - ⑪ 阿久比川 坂部橋下(愛知県設置)
 - ⑫ 矢勝川 岩滑西橋上流右岸
 - ⑬ 矢勝川 高田橋上流右岸
(半田市設置)
 - ⑭ 矢勝川 矢勝川除塵機南右岸
(半田市設置)
- ☎(48)1111(内282)
□問い合わせ先 建設課



殿越川の河川水位警戒標識

平成18年度第3期

いきがい教室・講座開講

「いつでも、どこでも、だれでも」を目標に町民の皆さんの生涯学習を支援する「いきがい教室」を開講します。年四回皆さんにお知らせします。今回はその第三回目です。気軽に応募ください。

小学生・親子対象の講座の案内は各小学校を通じて配布します。

俳句教室

期間 九月二十七日(水)

～十二月六日(水) 全六回

時間 午前十時～正午ほか

会場 中央公民館ほか

対象 一般

定員 二十人

受講料など 無料

講師 苗代句会(文化協会)

内容 初心者のための俳句教室です。十一月二十二日は、紅葉の名所へバスで吟行へ行きます。

ごみを知ろう!

期間 十月四日(水)、

十月十八日(水) 全2回

時間 午後一時半～午後四時

会場 東部知多クリーンセンター

ほか

対象 一般

定員 二十人

受講料など 無料

講師 施設職員・環境衛生課職員
内容 私たちが出したごみは、ど

こでどのように処理されリサイクルされているのかを施設に行つて学びます。

犬のしつけとマナー

期日 十月五日(木)

時間 午後二時～午後三時半

会場 中央公民館

対象 一般

定員 三十人

受講料など 無料

講師 愛知県動物保護管理センター職員

内容 犬のしつけの仕方やマナー、病気の予防などの教室です。質問コーナーもあります。

和食あれこれ

期間 十月六日(金)

～十一月十七日(金) 全六回

時間 午後一時～午後三時

会場 中央公民館

対象 一般

定員 十八人

受講料など 六千二百円程度

講師 都筑 幸(魚与)

内容 和食の基本や魚のおろし方などプロが教えます。

平成十八年度地域開催講座
「歴史講座・古代中世の宗教と支配」

期間 十一月十八日(土)

～十二月十六日(土) 全五回

時間 午後二時～午後四時

会場 中央公民館

対象 一般

定員 百人
受講料など 無料
講師 日本福祉大学副学長
福岡猛志ほか

内容 「古代中世の宗教と支配」をテーマに五人の講師が講演します。

地域開催講座は愛知県と阿久比町の共催講座です。阿久比町在住・在勤を問わずどなたでも受講できます。



歴史講座

歴史探訪「於大の方その足跡を巡る」

期間 十一月七日(火)

～十一月二十一日(火) 全三回

時間 午後一時～午後五時

会場 岡崎城・刈谷市郷土資料館

ほか

対象 一般

定員 二十人

受講料など 六百円(施設入館料)

講師 施設職員・

郷土学習同好会文化協会)

内容 家康の生母於大の方の人生を、ゆかりの地を巡りながら学びます。

いきがい教室・講座開講

シニアチャレンジスクール
「七宝焼づくり」



シニアチャレンジスクール

期日 九月二十九日(金)
時間 午前九時～午後三時
会場 七宝焼アートヴィレッジ
(七宝町)
対象 一般
定員 二十五人
受講料など 三千円程度
(昼食代込み)
講師 施設職員
内容 七宝焼きで自分だけのオリジナルブローチなどを作ります。現地でバスで送迎します。見本は公民館に展示してあります。

パソコン教室「基礎」

期間 九月二十六日(火)
～九月二十九日(金) 全四回
時間 午前十時～正午
会場 中央公民館
対象 一般
定員 十九人
受講料など 八百円(テキスト代別)
講師 高士敦子
内容 パソコンを始めてみたい方のための基礎講座です。

パソコン教室「ワードの基礎」

期間 十月十三日(金)
～十月二十日(金) 全六回
時間 午前十時～正午
午後七時～午後九時
会場 中央公民館
対象 一般
定員 各十九人
受講料など 千二百円(テキスト代別)
講師 高士敦子
内容 初心者のためのワードの基礎講座です。

パソコン教室「年賀状を作る」

期間 十一月二十九日(水)
～十二月一日(金) 全三回
時間 午前十時～正午
午後一時半
午後三時半
午後七時～午後九時
申し込みは どちらかでお願います。

会場 中央公民館

対象 一般

定員 各十九人

受講料など 六百円

講師 高士敦子

内容 パソコンでオリジナルの年賀状を作ります。

申し込みは のいずれかを

願います。

楽しいパッチワーク

期間 十月十六日(月)
～十二月二十五日(月) 全六回
時間 午後一時半～午後三時半
会場 中央公民館
対象 一般
定員 十五人
受講料など 二千八百円

講師 太田佳子
内容 キューートなテーブルセンターを作ります。見本は公民館に展示してあります。

阿久比米でパン作り

期日 十二月八日(金)
時間 午前九時半～午後一時
会場 中央公民館
対象 一般
定員 二十人
受講料など 五百円程度
講師 農村生活アドバイザー
内容 阿久比米を使ってパンを作ります。

申込資格

町内在住・在勤・在学している方

申込期間

九月十五日(金)

申込方法

電話(平日午前九時～午後五時)FAX、メール、公民館窓口で申し込みください。阿久比町ホームページ「暮らしの情報」からも申し込みできます。

開講にあたって

定員を超えた場合は初めての方を優先し、抽選により決定します。申し込みが十人未満の場合や講師の都合により変更などもありますのでご了承ください。

問い合わせ先

社会教育課公民館係
☎(48)1111(内260)
FAX(48)6229
メールアドレス
shakyo@town.agui.jp

めざせ!ハッピーライフ あぐい21

健康日本21あぐい計画

□問い合わせ先 環境衛生課保健係

☎(48)1111(内311・312)

「歯」編

「めざせ!ハッピーライフあぐい21」は、皆さんが自分自身の健康に関心を持ち、自分に合った健康づくりに取り組めるように策定しました。今回は、その中の「歯」について紹介します。

おいしいものを楽しく味わって食べるのに、欠かせないのが「歯」です。大切な歯を守るためには、虫歯と歯周病を防ぐことが大切です。

虫歯と歯周病は、丁寧な歯磨きと定期的な歯科健診、正しい生活習慣を心掛けることで、十分に予防できる病気です。

一度失った歯は、もう二度と戻りません。いつまでも自分の歯でおい

しく食べられるように、生活習慣をもう一度振り返ってみましょう。



みんなで目指す目標

いつまでも、食べたい物が
食べられる

はじめの一步の取り組み



(20歳~39歳)

- 虫歯や歯周病などの歯の喪失原因を理解します。
- かかりつけ歯科医を決め、一年に一回以上、定期的に歯科健診を受けます。



(40歳~64歳)

- 虫歯や歯周病などの歯の喪失原因を理解します。
- かかりつけ歯科医を決め、一年に一回以上、定期的に歯科健診を受けます。

10年後の目標

	現状値	10年後の目標
20本以上歯がある人の割合	47.2%(男性 高齢期) 31.4%(女性 高齢期)	60.0%
年に1回歯科健診を受けている人の割合	青年期 12.5% 壮年期 19.3% 高齢期 17.9%	25.0%
はちまるにいまる8020運動を知っている人の割合	青年期 49.2% 壮年期 58.3% 高齢期 48.0%	90.0%

現状値は「健康日本21あぐい計画アンケート」による。
8020運動：80歳で20本以上の自分の歯を保つこと。

みんなで達成しよう

- 必要に応じ、糸ようじなどの歯間部清掃用具を使います。
- 8020運動を推進します。
- 禁煙に心掛けます。
- 一日二回以上、歯磨きを行います。

ステップアップの目標

- 正しいブラッシング法を身に付けます。
- かかりつけ歯科医を決め、一年に一回以上、定期的に歯科健診を受けます。



(65歳以上)

磨けていますか?こんなところ。

磨きにくい場所には歯垢がたまりやすくなっています。磨き残しがないように丁寧に磨きましょう。

前歯の裏側

歯ブラシのかかと部分で、かき出すように磨く

歯と歯の間は

デンタルフロスで



歯と歯肉の境目はパス法で時間をかけて

パス法とは、毛先を45度の角度にあてて、こきざみに振動させます。

上あごの一番後ろの歯の裏側は、歯ブラシのピンポイントで磨く

奥歯の溝は強めに
かき出すように

歯科健康診査

(歯周疾患検診)を 実施します

町では、今年度から歯周疾患検診を町内の半田歯科医師会に加入している歯科医院で実施します。

口の中の健康を守ることは、全身の健康を守ることに繋がります。いつまでも自分の歯でおいしく食事をするためには、歯肉炎・歯周炎などの歯周病の早期発見・早期治療が大切です。

この機会に歯科健康診査を受けてください。

□対象者

今年度(平成十八年四月一日～平成十九年三月三十一日)で四十歳、五十歳、六十歳、七十歳になる方(対象者へは通知します)

□受診期間

九月一日(金)～十月三十一日(火)

□内容

歯・顎関節・歯周病などの検査、ブラッシング指導など

□費用

無料(治療にかかる費用については本人負担となります)

□持ち物

歯科健康診査通知書(対象者へ通知します)・健康保険証

《受診できる歯科医院》

*予約をして受診ください

歯科医院名	住 所	電 話
稲葉歯科医院	阿久比町大字福住字平野21-1	48-0262
中村歯科医院	阿久比町大字福住字高根台11-7	48-4139
ひがし台歯科医院	阿久比町大字板山字東台21-2	48-4601
石橋歯科医院	阿久比町大字宮津字名師15-1	48-8008
竹内歯科医院	阿久比町大字草木字花吹21	48-3939
関歯科医院	阿久比町大字卯坂字小谷103	48-6060
若子歯科	阿久比町大字卯坂字古見堂66-1	48-7234
やなぎその歯科	阿久比町大字阿久比字宮後32	48-3565
クローバーこども歯科	阿久比町大字椋岡字唐松3-3	48-9608

□問い合わせ先

環境衛生課保健係

☎(48)1111

(内311・312)

戸籍の窓口から

第九回 印鑑登録

印鑑登録証明書(一通二百円。印鑑証明と通常は言っています。)が必要の方は印鑑登録証が必要です。

印鑑登録をして印鑑登録証を取得してください。

印鑑登録の資格は

印鑑登録ができる方は、阿久比町に、住民登録をしている方、外国人登録をしている方です。
十五歳未満の方、成年被後見人の方は、登録できません。

次の印鑑は登録できません

阿久比町に住民登録、外国人登録をしている氏名、氏、名でないものと、氏名の一部を組み合わせたものでないもの。

印影の大きさが、一辺の長さ八ミリメートルの正方形より小さいものと、一辺の長さが二十五ミリメートルの正方形より大きいもの、ゴム印など印鑑の形態が変形しやすいもの。(スタンプ印など。)印影が鮮明でないもの。(印鑑が欠けているなど。)

一人に二つ以上の印鑑の登録。職業、資格そのほか氏名以外の事項を表しているもの。

家族が既に登録しているもの。そのほか、登録に適当でないもの。

判断された場合。

次の場合には登録が抹消されます

町外へ転出した場合

転出すると阿久比町の住民登録(外国人登録も同じ)がなくなるので、印鑑登録は抹消されます。

死亡した場合

死亡した場合も阿久比町の住民登録(外国人登録も同じ)がなくなるので印鑑登録は、抹消されます。登録した印の文字が氏名の字と違ってしまった場合

・氏で印鑑登録をしていたが結婚をして、氏が変わってしまった場合(名前で登録されていたれば抹消されません。)など。

・名前で印鑑登録をしていたが名を変更した場合(氏で登録されていたれば抹消されません。)など。

印鑑登録証明書の記載事項と有効期限

印鑑登録証明書には、印影の写し、氏名、住所、生年月日、性別、証明書発行年月日が記載されています。

印鑑登録証明書の有効期限は、提出先によって異なります。

□問い合わせ先 住民福祉課

戸籍住民係 ☎(48)1111

(内225・224)

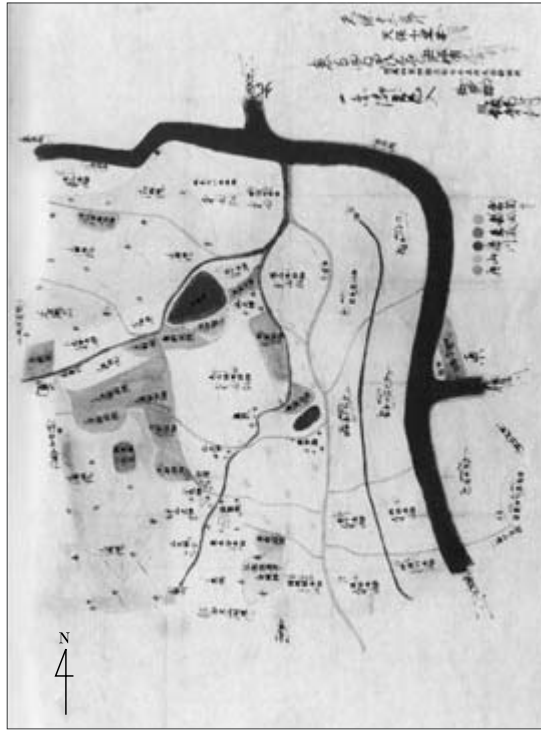
シリーズ

阿久比を歩く ㊤



城山公園で虫取りを楽しむ親子

今回は坂部村の村絵図を見ながらぶらり旅に出掛けた。
最初に「久松佐渡守古城跡」(城は徳川家康の生母於大の方の夫久松俊勝が築城)と記され、現在は城山公園となっている場所を訪れる。
盆を過ぎても暑い日が続く。セミの鳴き声がにぎやかだ。公園ではタモを持った親子が虫取りを楽しんでいる。幼い子が自慢げに捕まえたアブラゼミを手に持って見せてくれる。



坂部村絵図(阿久比町誌資料編1 村絵図解説書から)

村絵図を歩く(坂部村編)

あ

ぐ

い

ぶ

ら

り

旅

公園内にひっそりと建つ石碑が、城のあったことを物語っている。
次に洞雲院に向かう。境内を通り、於大の方の遺髪墓などが並ぶ久松・松平家葬地に着く。何度も訪れているが、いつ来てもこの一帯だけに木漏れ日の光が射し込む、幻想的な場所である。
洞雲院の裏山から道が、八幡神社へと続いていた。村絵図に記されている氏神がこの場所のようだ。背の高い木がうつそうと茂る、静かな森の中に神社がある。
拝殿前の広場はゲートボール場になっている。森の中であるせいか、陽があまり当たらず、夏にゲートボールを楽しむには最適な場所なのかもしれない。ここでもセミの鳴き声はにぎやかだ。

阿久比町誌村絵図解説書には、「阿ら畑」にある塚に月宮姫の墓、通称「お塚さん」と言われる観音像が安置され、祈ると美人になるとの伝説が残るとある。この「お塚さん」を探すことにした。
村絵図と現在の地図を見比べると、「阿ら畑」は現在の「東新畑」辺りではないかと考え、その周辺の畑を歩いた。
畑で仕事をする男性に「お塚さんと呼ばれている観音像を知りませんか」と尋ねる。「これだよ」と、言われる。土が盛られて塚になっている前に高さ五十センチ程の石造。まさに探していたものが目の前にある。
偶然にも出会ったこの男性は、先代からこの観音像を世話していると話してくれた。「女性がこの観音像に祈ると美人になるそうですが」と聞くと、「そんな風に言われているみたいだね」と笑顔で答えてくれる。「そういえば坂部地区の女性は美人が多いですよ」と友人がいつものように調子のいいことを口にする。
今回のぶらり旅では、残り少ない夏を惜しむかのようにセミの鳴き声がとてにもにぎやかだった。最後に山之神を訪れたが、数えただけで十匹以上のアブラゼミが木に止まっていた。どこへ行ってもセミの声が聞こえるはずである。



「お塚さん」と呼ばれている観音像

がんばりました

公民館
だより

思い出と友達ができました



芸術に挑戦

高根湿地を探検

ロボット作りに挑戦

夏休みに子どもたちはいろいろなことにチャレンジしました。

夏休み子ども教室

自然体験に料理や油絵などいろいろなことに挑戦しました。

川の清掃作業もしてくれました。

ありがとう。

子どもパソコン教室

自分の顔写真入りのハガキを誰に出したかな。

子ども昆虫教室

クワガタは元気かな。

子どもものづくり教室

ロボットを作りました。

わが町「あぐい探検」

あぐい博士になれたかな。

キッズアートクラブ

天才芸術家の卵たちががんばれ。

野鳥観察

親子で野鳥観察は楽しかったね。

美術館へ行こう

美術鑑賞はどうでしたか。

子ども絵手紙教室

おじいちゃんおばあちゃんに絵手紙が届いたかな。

どの教室も子どもたちの大きな声が聞こえ、笑顔があふれていました。夏休みの思い出と新しい友達がいっぱいできました。

子どもに伝えたい

あぐいのむかし

4

阿久比谷虫供養「クヨ」の話

皆さんは「虫供養」がどんな行事か知っていますか。

虫供養は米作りや野菜作りで、犠牲になった田畑の虫を供養するため、念仏を行ったことが始まりとされています。平安時代に知多出身の僧、良忍が広めた民俗信仰行事です。現在は町内十三地区の持ち回りで一年ずつ順番に行事が運営されています。

八百年以上もの長い間、阿久比の

人々が守ってきた民俗信仰行事からは、私たちの先祖が自然とともに歩み、その恵みを大切にしながら生活していたことがよく分かります。

米や野菜は、私たちの生活にはなくてはならないものです。虫供養は農家の方と自然の恵みに感謝する大切な行事です。

虫供養当日の見どころなどは次号で紹介します。

わたしたちが毎日食べるお米は農家の方が大切に作ったお米です。毎日、感謝して食べなきゃね。

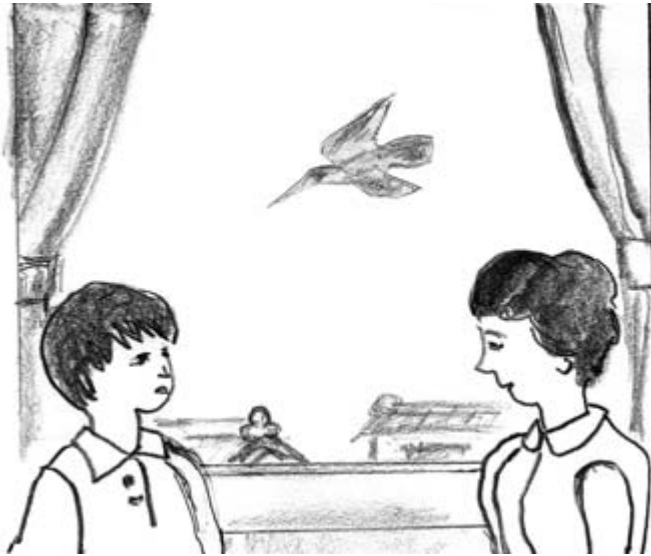


虫供養へ出掛けよう

とき：9月23日(祝日)
午前10時～午後5時
場所：矢口公民館

みんなの童話

鳥のお母さん



あやちゃんが、学校の帰り道みんなと話しながら歩いてくると、ギヤー、ギヤー、なきながらながながとびたちました。
「えっ。あれはなんだ」
たんぼのあぜは、かれ草でいっぱい。そこからかれ草によくにたちやいろつばい鳥が飛びたちました。おなかのほうは、白くみえました。それから、あやちゃんは、いねをかつたあとのなにもないたんぼを歩いている鳥をみました。

日曜日の朝のことでした。
ギヤー、ギヤー、なきさわぐ声をききました。
(鳥がさわいでいる)
あやちゃんは、ベランダにでてみました。

空に鳥と、カラスがみえました。
「あれっ。あの鳥、この前さわいとびたつた鳥だ」
あやちゃんは、びっくりしました。カラスの半分くらいのちやいろつばいちび鳥が、カラスをおいかけているのです。

ギヤギヤー、ギヤギヤー、なきながらカラスをおいかけていきます。
カラスは、大きな黒い羽をひろげて、ゆっくりゆつくりとんでいきます。まるでちび鳥をからかっているようにもみえます。
カラスは、一言もなかないで、ふうわりふうわりとんでいます。
ちび鳥は、なきながらつきかかつていきます。つきかかつては、少しさがるとまたつきかかつていきます。カラスは、にげるでもな

くやねの上近くを、ふうわりふうわり、飛んでいます。
ちび鳥は、どこまでもたたかていきます。

「カラスは、いつたいなにをしたんだ。そんなにおわれるほど」
あやちゃんは、すごいたたかいてみていました。

「あれっ。カラスが上にあがつた」と、みえたらカラスがさーっと、高くあがつてにげていきました。
おいかけていたちび鳥が、しずかになつておりていきました。
「お母さん、いま すこいたたかいがあつたよ」
あやちゃんは、お母さんに話しかけました。

お母さんは、のんびりテレビをみています。
「なにがあつたの？」
「ちび鳥とカラスのせんそう」
「ふーん。カラスとたたかうとわね。ちび鳥はどんな鳥だった？」
「ちやいろつばい鳥だよ。いつも大きな声でギヤーギヤーなく鳥」
「ああ、あれねえ。たんぼにいる鳥よね。人が近づくと大きな声でなく」
「それそれ。それでね、カラスの半分くらいの大きなのにカラスに、かかつていくの。羽がちらちらおちてきたりして。それでもちび鳥は、何回も何回もたたかていくの」

「すごいたたかいたたね。ちようどいま子そだてのさいちゅうでね。たんぼのあぜのかれ草の中にすをつくり、たまごをうんでひなにかえすころなんだよ」
「なんていう名前の鳥？」
「タシギっていう鳥だと思うよ」
「タシギか。それにしてもよくたたかたよ」

「カラスがタシギのすをねらつたのかもね」
「それであんなに、すごくたたかつたんだね。鳥のお母さんって、つよいね」
「お母さんかどうか、お父さん鳥かもね。鳥にきいてみなければわからない」
「いいや。あれはきつとお母さん鳥だよ。あんなになきさけんで子どもをまもるんだもん」
「ふーん。そうかねえ。お父さんもいざとなつたら、がんばるよ」
「だって人間は、お母さんのほうがやかしいよ」
「ふーん。そんなものかねえ」
お母さんは、わらいました。

それからあやちゃんは、空をわたっている鳥、なっている鳥をみると、とてもしたい生き物にももえてじーっとみるようになります。
しろやま会員 かたやまのぶこ

お知らせ

危険物取扱者試験 予備講習会を開催

平成18年度 第四回・五回危険物
取扱者試験

□試験日など

十月二十九日(日)

一般対象

乙種第一〜六類・丙種

十一月五日(日)

高校生対象

乙種第四類・丙種

□試験会場

名古屋市内

□受付期間

九月二十五日(月)〜九月二十九日

(金)

□試験手数料

乙種 三千四百円

丙種 二千七百円

□問い合わせ先

(財)消防試験研究センター

☎052(962)1503

知多中部広域事務組合消防本部防

災課 ☎(21)1491

平成18年度 第三回危険物取扱者

試験予備講習会

□講習日時

十月十三日(金)

午前九時半〜午後四時半

□講習会場

東海市民体育館

□講習内容

乙種第四類・丙種が対象

□受付期間

九月十一日(月)〜十月十二日(木)

定員になり次第締め切ります。

□講習費など

受講料 四千元

テキスト代 二千八百円

定員百人

□申し込み・問い合わせ先

知多中部広域事務組合消防本部防

災課 ☎(21)1491

ホームページアドレス

<http://www.cac-net.ne.jp/chitachu/>

普通救命講習を実施します

半田消防署では、救命講習を開講
します。

救命のための応急手当やAEDの
使い方の講習を受けてみませんか。

AED(自動体外式除細動器)と
は、けいれんした心臓に電気ショック

を与えるものです。

□日時・場所・定員

十月十四日(土)

午後一時半〜午後四時半

半田消防署東浦支署

(定員二十人)

十月二十一日(土)

午後一時半〜午後四時半

半田消防署(定員三十人)

□申し込み・問い合わせ先

半田消防署 ☎(21)1492

東浦支署

☎0562(83)0119

定員になり次第締め切ります。

詳細はホームページで確認してく

ださい。

<http://www.cac-net.ne.jp/chitachu/>

環境衛生週間に關する ポスターを展示します

九月二十四日「清掃の日」から十

月一日「浄化槽の日」までの「環境

衛生週間」の行事の一環として、東

部知多衛生組合管内(大府市、豊明

市、東浦町、阿久比町)の小学四年

生が描いたポスター(優秀作品)を

次のとおり展示します。

□展示場所

東部知多温水プール二階ロビー

大府市大東町2-96

☎0562(44)0271

□展示期間

九月十六日(土)〜十月十五日(日)

□問い合わせ先

東部知多クリーンセンター

☎0562(46)8855

木造住宅の無料耐震 診断を行っています

町では、専門家による木造住宅の
無料耐震診断を行っています。内容
は次のとおりです。

□診断を行う条件

昭和五十六年五月三十一日以前

に建築(着工)された木造住宅

(二階建て以下)であること。

日常生活を送っている住宅であ

ること。

その住宅の所有者で「専門家耐

震診断申請書」の自己診断欄で自

己診断を行っていること。

□申請に必要な書類

専門家耐震診断申請書(提出用)

□実施棟数

百棟予定(本年度実施分締め切り

は九月末。以降の申請は、平成十九

年度実施となります)

□実施期間

十月から十二月までを予定

この診断事業は、今後五年間引

き続き実施する予定です。

「専門家耐震診断申請書」は、役

場建設課にあります。

□問い合わせ先

建設課

☎(48)1111(内288)

屋外広告物を出すときは ルールを守りましょう

ポスター、はり紙、はり札、立看
板、広告旗、広告板、広告塔などの
屋外広告物を無秩序、無制限に出さ
れると、街の美観や自然環境を損な
うことにつながります。

愛知県屋外広告物条例には、屋外
広告物の設置・表示の仕方、場所な
どきめ細かく定められています。条
例を守って、周囲の景観との調和を

図りましょう。

屋外広告物を出すときには、事前

に建設課(屋外広告物担当)に相談

ください。

□問い合わせ先

建設課

☎(48)1111(内288)

お知らせ

9月9日は救急の日

救急医療週間

9月3日(日)～9月9日(土)

『命をつなぐ 愛のかけ橋』

自分の愛する家族や友人などが目の前で倒れてしまったら・・・あなたは『心肺蘇生』ができますか。『AED』が使えますか。

『早い通報、早い応急処置、早い救急処置、医療処置』この4つのかけ橋であなたの愛する人の命が救えます。

119番通報から救急車が到着するまで全国平均約6分。この6分が命をつなぐためには一番重要な時間です。

救えるのは、そばにいる『あなた』です。

都市計画の変更と決定について

衣浦西部都市計画用途地域の変更と小廻間地区計画の都市計画決定をしましたので、次のとおり縦覧します。

□用途地域の変更および小廻間地区計画の区域

阿久比町大字宮津字小廻間地内の一部

□縦覧場所・問い合わせ先
建設課

☎(48)1111(内288)

宅地分譲をしています

宮津地区で施行している土地区画

町営プールに 忘れ物をしていませんか

町営プール一般開放の忘れ物がたくさん届けられています。

心当たりのある方は、中央公民館本館の社会教育課まで取りにきてください。

<http://www13.ocn.ne.jp/miyadu/>

ホームページアドレス

☎(48)5058

□申し込み・問い合わせ先
阿久比宮津特定土地区画整理組合
(宮津公民館二階)

整理事業で、優良宅地の保留地を分譲しています。土地の面積や販売価格などを問い合わせてください。
ホームページでも確認できます。

九月二十九日(金)を過ぎても持ち主の分からない忘れ物については処分します。

□問い合わせ先 社会教育課

☎(48)1111(内262)

ETCマイレージサービスを 開始します

愛知県道路公社ではETC利用者に、ETCマイレージサービスを開始します。

□開始日 九月一日(金)

□サービス内容 一回の利用ごとに、百円で四ポイント加算されます。百ポイントで百円還元します。

計算例

大高料金所よりりんくう本線料金所(普通車) 1,050円÷100=10.5(円未満切り捨て) 10×4(100円=4ポイント)×2(往復)×20(通勤日数)=1,600ポイント

サービスの利用にはETCマイレージサービスへの事前の登録が必要で、

問い合わせは、ETCマイレージサービス事務局

<http://www.smile.etc.jp/>

ナビダイヤル ☎0570(01

0125)、045(477)3793

(平日は午前九時～午後九時、土曜、祝日は午前九時～午後六時)

□サービス対象路線

知多半島道路、南知多道路、知多横断道路、中部国際空港連絡道路

□問い合わせ先 愛知県道路公社総務部業務課 ☎052(961)1621 ホームページアドレス
<http://www.aichi.dourokousha.or.jp/>

司法書士・行政書士の 無料相談会を開催します

□日時 十月三日(火)

午後一時～午後四時

□場所

中央公民館本館102号室

□相談内容

司法書士コーナー

・土地建物の相続、売買、贈与などの登記相談

・会社の設立、増資などの登記相談

・簡易裁判所での訴訟および裁判書類の作成に関する法律相談

行政書士コーナー

・農地の転用(家屋の建築・駐車場など)

・建設業、風俗営業、飲食店営業の許可

・入管手続、法人設立、相続手続、車庫証明

・その他官公署への提出書類の作成に関する相談

□相談員

愛知県司法書士会半田支部会員

愛知県行政書士会知多支部会員

□問い合わせ先

愛知県司法書士会

☎0569(43)3915

愛知県行政書士会

☎0569(35)3528



故鈴木正喜氏 旭日章光章を受章

地方自治の功労と社会貢献活動の功績が認められ今回の受章となりました。
鈴木氏は町議会議員を十二年、保護司を十五年務めるなど、町のために大変尽力されました。



縦 2 cm・横 1.5 cm の
ピンバッジ

「アグピー」ピンバッジ
を販売しています

町のマスコットキャラクター「アグピー」ピンバッジを作成しました。
三百個限定、一個三百円で販売しています。

設置場所	金額(円)
役場	103
中央公民館本館	710
社会福祉協議会	3,308
保健センター	697
図書館	1,319
エスペランス丸山	10,100
ふれあいの森	80
スポーツ村	72
合計	16,389

義援金ありがとうございます

平成十八年六月長雨土砂災害救援金にご協力ありがとうございました。
集まりました義援金は、日本赤十字社愛知県支部へ送金しました。
□問い合わせ先
住民福祉課
☎(48)1111(内301)

企画財政課
☎(48)1111(内303)

一人一個限り、企画財政課窓口のみの販売となっています。(無くなり次第終了。)

□販売・問い合わせ先

ありがとうございます

新美 修様
町へ金魚を寄贈いただきました。
役場庁舎玄関入口の水槽で泳いでいます。ご覧ください。



狂俳英比会

淋しいわ
癖癖
水着
愛国心
宵やみせまり鐘が鳴る
結婚したら鼻につく
酒のみ過ぎて地金出る
悩殺ライン目を奪う
浜辺の魅力さらに増す
日の丸胸にボール蹴る

大橋 龍男
竹内 邦彦
新美 善夫
山内 和子
原 穰
竹内真一郎

折アイコ
夏の朝
夏の朝
夏の朝
淋しいわ
淋しいわ
手紙一本くれやせぬ
駅前通り店閉まる
海女浮かび磯笛しきりここかしこ
ジョギングで健康拾う
ラヂオ体操気持ちよい
早々と球児が集う

榎本美保子
竹内三代治
竹内良太郎
大村 浩嗣
長谷川瑞一
加藤 莊吉

出場選手を募集

「愛知万博メモリアル

第1回愛知県市町村対抗駅伝競走大会」



- 日 時 12月2日(土) 午後1時スタート予定(雨天決行)
- コース 愛・地球博記念公園内を発着点とする周回コース
- 主 催 愛知陸上競技協会、東海テレビ放送
- 後 援 愛知県、愛知県教育委員会ほか
- 区間・距離 9区間28.75km

第1区 5.03km	ジュニア(男子)	第6区 3.37km	ジュニア(女子)
第2区 2.51km	中学生(女子)	第7区 4.09km	40歳以上(男女不問)
第3区 1.03km	小学生(男子)	第8区 4.09km	一般(女子)
第4区 2.78km	中学生(男子)	第9区 4.82km	一般(男子)
第5区 1.03km	小学生(女子)		
- 出場資格
 - ・平成18年9月1日現在、阿久比町に在住、在勤している方。
 - ・ジュニアとは、昭和61年12月3日から平成3年4月1日までに生まれた方。
 - ・一般とは、昭和61年12月2日以前に生まれた方。
 - ・40歳以上とは、昭和41年12月2日以前に生まれた方。
- 申込期限 9月30日(土)

(申し込み多数の場合、10月14日の午後から選考会を実施します。)
- 申し込み・問い合わせ先 直接、阿久比スポーツ村へ申し込みください。
阿久比スポーツ村 ☎(49)2500

大会に出場する選手は、プログラムや大会成績などに氏名、所属などが記載されます。
大会の映像などは大型スクリーンやインターネットなどに転載されることがあります。
あらかじめ了承してください。

阿久比町
マスコットキャラクター



阿久比町民憲章

わたしたち阿久比町民は、ここに町民憲章を定め、よりよい町づくりに努めることを誓います。
ホタル飛びかう、豊かな自然を守ります。
歴史と伝統を守り、教養を高めます。
スポーツに親しみ、健康で明るい家庭をつくります。
オアシス運動をすすめ、笑顔あふれるまちをつくります。
ボランティア活動に、すすんで参加します。



人口と世帯



世帯数 8,157 (20) 7月中の異動
人 口 24,943人(16) 出生 12 転入 109
男 12,387人(3) 死亡 16 転出 89
女 12,556人(13)
()は前月との増減数 平成18年8月1日現在

